

錦織地域振興会 錦織公民館 だより

第108号

〔発行〕 令和3年4月1日

〔発行所〕 登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕 0220-53-3003

〔メールアドレス〕

nishikiori_kouminkan@yahoo.co.jp

令和3年度総会

〔錦織地域振興会〕

新型コロナウイルス感染
予防対策の一環として

代議員による「書面議決」

に配布し、総会の判断資料となります。

3月10日に開かれた錦織地域振興会「第3回役員会」において、総会に向けての取り組み内容等が協議され、次のように決定しました。

【総会】各自治会・各団体からの 代議員による「書面議決」

総会は代議員総会〔規約第12条〕とし、各自治会から2名、各団体から1名選出された45名の代議員によって各議案の「賛成」「反対」を〇印で囲み封筒に入れて、各自治会長宅か錦織公民館へお届けになり、提出者の賛成が過半数を超えた場合に可決となります。代議員は各自治会及び各団体から推薦された方です。役員会終了後に総会議案をお届けし、提出締切日は役員会で協議されます。〔※令和2年度も同様の「書面議決」の方法で議決されています。〕

【監査会】日時＝4月16日〔金〕午後3時～

※錦織地域振興会で対応している令和2年度の次の6件の歳入・歳出が対象です。

- ① 錦織地域振興会〔各自治会からの会費等〕
 - ② 錦織公民館指定管理業務〔施設管理・事業費〕
 - ③ 東和総合運動公園指定管理業務〔維持管理等〕
 - ④ 市がんばる地域づくり応援交付金〔運動会・子ども交流事業・自治会助成事業・地域マップ他〕
 - ⑤ 市集落支援員設置事業〔人件費他〕
 - ⑥ 錦織出前タクシー事業〔運行内容等〕
- 監事＝平山利夫氏・熊谷幸男氏・及川寛二氏。

【役員会】日時＝4月21日〔水〕午後7時～

※総会に提出する議案〔監査対象の6件他〕を協議します。今年は、役員改選の議案もあり役員会で〔案〕を提示します。これらの議案を役員会で協議後、後日、議案資料を代議員



昨年4月の監査会の様子

交通弱者「錦織出前タクシー」事業継続にご理解ご協力を！

登録者
受付中

錦織出前タクシーの3年度「登録者」を受付しています。2年度は105名の登録者でした。タクシーを利用された方は992名〔2月末現在〕でした。登米市から約420万円の補助を受けての「錦織出前タクシー事業」ですが、利

用者の運賃は約307千円〔2月末現在〕。補助金のノルマ〔目標額〕は約565千円。完全な運賃不足ですが、今後も同事業を継続するため、登録者と利用者の各増を願って、高齢者等の「交通弱者」の為の事業継続にご理解ご協力を願います。

東和町内1回利用300円
中田町内1回利用400円
〔片道料金〕

「錦織出前タクシー」利用者の感想
行先は「登録された場所・拠点のみです」

※登録受付はいつでも可
※登録された方のみ利用可
〔問合せ・申込みは公民館へ〕

このタクシー事業は便利です。車を廃車後、冬期間は妻と一緒に耳鼻科への通院に利用しています。最近バイクを利用し2回程病院駐車場で転倒しました。やはりタクシーの利用は安心します。



小野寺義之さん
〔5区/86歳〕



予約受付はタ
クシー業者へ



千葉ヤチヨさん
〔2区/82歳〕

主に米谷病院と中田町内の歯科医院にタクシーを利用しています。車もバイクの免許も無くて、区内は自転車利用なので、大変助かっています。タクシー会社への電話連絡も慣れました。昨年のスタートからの利用者



令和3年4月号第108号

ホームページは「錦織公民館」で検索

「錦織地域振興会・錦織公民館」の
錦織地域振興会・錦織公民館の各種催し等の内容や貸出申請書等の手続きを掲載しています。

錦織公民館では「エコキャップ運動」継続中

ペットボトルのキャップを集めて世界の子供たちにワクチンを届けよう

同運動はペットボトルのふた「キャップ」と缶の「プルタブ」を収集しリサイクルで発生した利益で世界の子供達にワクチンを贈る運動です。他の施設等でも取り組んでいます。皆さんから寄せられたキャップ等の再資源は、当館では「社団法人・登米法人会」に搬入しています。

昨年1月までの累計は、ふた〔キャップ〕＝242kg〔96,800個〕でワクチン121人分。プルタブはドラム缶1缶を目標に継続中。〔キャップ800個でポリオワクチン1人分換算〕当館に搬入されている中から次の方に感想をお願いしました。皆さんのご協力に感謝です。

牛乳等の配達の仕事柄町内外の家庭等を訪問しプルタブやエコキャップを集めて、公民館や社協等に届けています。皆さんに趣旨等を理解してもらっていますが、自宅に届ける人もあり、この運動は継続が必要と思います。ぜひ協力を。



沼倉 靖子さん
〔1区/77歳〕



千葉 なつさん
〔中田町上沼〕
〔41歳〕

数年前から家庭でできるエコ活動のキャップ回収に協力しています。子供たちにもキャップを集めると、どのような使い道になるのか資源の大切さを教え家族みんなで行っています。スポ少バドミントン練習で錦織公民館を訪れた際、山積みになっているキャップ等を見て搬入しました。

昨年の12月末、仙台市から故郷・錦織に48年振りに帰って来て3ヶ月が経過しました。

私たちは旧錦織中学校の同級生。私の実家は嵯峨立・二良根です。帰ってきてすぐに「昔、こんなに寒かったっけ?」……。おかげさですが、今年はホントに凍え死ぬんじゃないかと思う位の寒さでした。

3月に入り、春の気配を感じるバツケ〔ふきのとう〕が芽吹

転入者紹介 〔仙台市から〕

佐々木和郎さん 夫婦
博恵さん
〔2区/2人とも68歳〕



き、毎日、家の前の土手に目を凝らし探して見つけると、嬉しくて……。おかずの一品として美味しく頂きました。感謝です。

これからは畑に色々な野菜等を植えて、自給自足?を楽しみたいと思います。

何せ全てが一年生。ご近所の皆様のアドバイスを受けながら、楽しんで、いっぱい収穫ができるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。〔博恵さんからの原稿〕

私 お店を開きました

今野 久子〔5区/74歳〕

私の住んでいる嵯峨立の素晴らしさを皆さんに知っていただく為にです。

年末年始に26日間の入院生活をいたしました。その間コロナ禍で誰とも一切面会できず、スマホを使える友人はありがたく、家族の連絡も直接でき便利なものと認識を強くもちました。

今は、感染症が怖いので外出を控えている為、誰か来てくれるのをひたすら待つ毎日です。

そんな時「私は微力です。でも無力ではありません。」の言葉を河北新報で見つけ、何かできないかを考えました。私は嵯峨立が大好きです。ただ、待つのではなくお店を開いて、嵯峨立で採れる果物、炭等を扱ったらどうかと考えると、次々アイデアが浮かんで楽しくなりました。品数は少ないけれど、嵯峨立らしさがあるといいんじゃないか!季節が変われば並ぶ品数も変わります。自宅前〔岩の沢〕の小さい店は土・日曜日の営業です。〔投稿〕



自宅前に開店した店内と今野久子さん
〔3月23日〕